



# おきぎん 経済研究所

NEWS RELEASE

“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

2013年6月27日

各位

株式会社 おきぎん 経済研究所

「第52回おきぎん企業動向調査」  
(2013年4～6月期) 調査結果

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

・担当：喜瀬

問い合わせ先：(電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200)

現場主義とお客さまからの信頼

第 52 回おきぎん企業動向調査(2013 年 4～6 月期)調査結果  
 ～県内(地域・業種別)の経営環境と業況感(2013 年 7～9 月期見通し)～

I. はじめに

1. 調査の結果

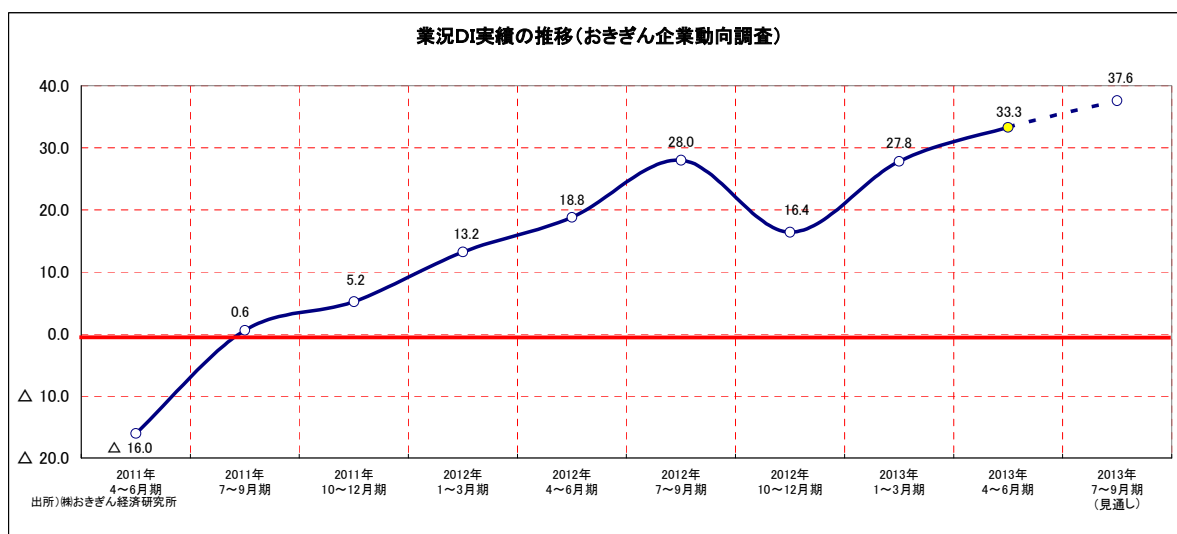
業況DIの推移

期 間 ・ 結 果	2012年			2013年		
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	4-6月期	7-9月期(見通し)
項 目	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前年同期比DI	前期比DI
<b>全 業 種 計</b>	<b>18.8</b>	<b>28.0</b>	<b>16.4</b>	<b>27.8</b>	<b>33.3</b>	<b>37.6</b>
製 造 業	2.0	23.4	21.7	20.0	28.3	45.7
土 木 業	6.1	20.0	33.3	59.1	31.6	52.6
建 築 業	11.8	18.3	22.2	33.3	39.5	43.4
卸 売 業	20.0	22.5	19.2	22.1	27.7	26.8
小 売 業	26.8	43.3	20.0	12.5	36.1	37.1
情報通信サービス業	27.3	25.0	0.0	40.0	55.6	33.3
医療・福祉	17.6	25.0	20.0	14.8	22.7	27.3
その他サービス業(宿泊・飲食等)	43.2	20.6	△ 2.8	38.2	35.1	52.8
その他(不動産、運輸等)	20.8	38.8	7.8	35.6	33.8	30.8

2013 年 4～6 月期調査の業況DIは 33.3 (前年同期比) となりました。

業種別でみると、【製造業】、【土木業】、【建築業】、【卸売業】、【小売業】、【情報通信サービス業】、【医療・福祉】、【その他サービス業】、【その他】の全ての業種で「業況改善の動き」がみられます。

2013 年 7～9 月期の業況見通しDIについては 37.6 となり、全業種において「業況改善の動き」が見込まれています。



**2. 調査の概要:** 本調査は各企業の業況や売上高、売上・仕入単価、収益面等の経営状況項目について、主に経営者の判断(当期実績、次期見通し)をDI(景気動向指数)として取りまとめたものです。

- a. 調査時期: 2013年5月下旬～6月上旬
- b. 調査対象: 県内企業 426社
- c. 調査内容: ①業況 ②売上高 ③売上単価 ④仕入単価 ⑤採算 ⑥引き合い(問合せ等)  
⑦雇用 ⑧設備・その他投資需要(前回までの「IT関連投資」と「その他の投資」を統合)

**—おきぎんDIについて—**

主に企業経営者の業況などに関する実績判断や見通しを「好転・上昇・増加」、「不変(変わらない)」、「悪化・低下・減少」のいずれかでお答えいただき、それらの割合を表したものです(本レポートでは方向性を示すため「悪化・低下・減少」はマイナス表示を用いています)。

①「好転・上昇・増加」+「不変(変わらない)」+「悪化・低下・減少」=100%

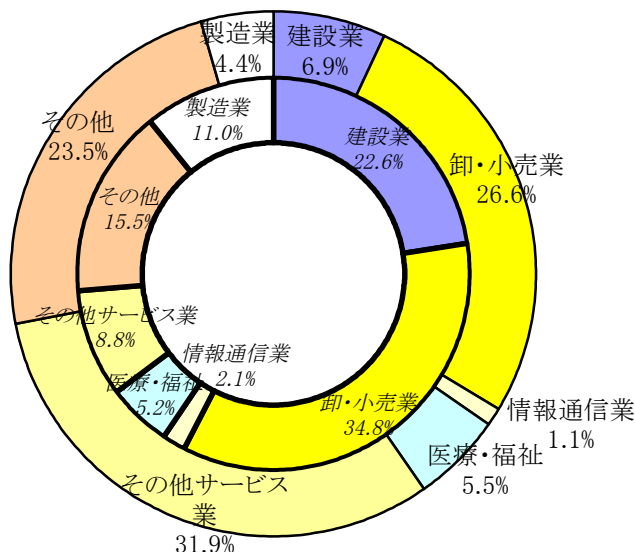
②DI=「好転・上昇・増加」の割合(%)－「悪化・低下・減少」の割合(%)

上記①、②から、DIがプラスなら景気が良い(または上昇見込み)、マイナスなら悪い(または下降見込み)といった具合にご覧いただけます。

**3. 調査対象企業の業種・所在地構成**

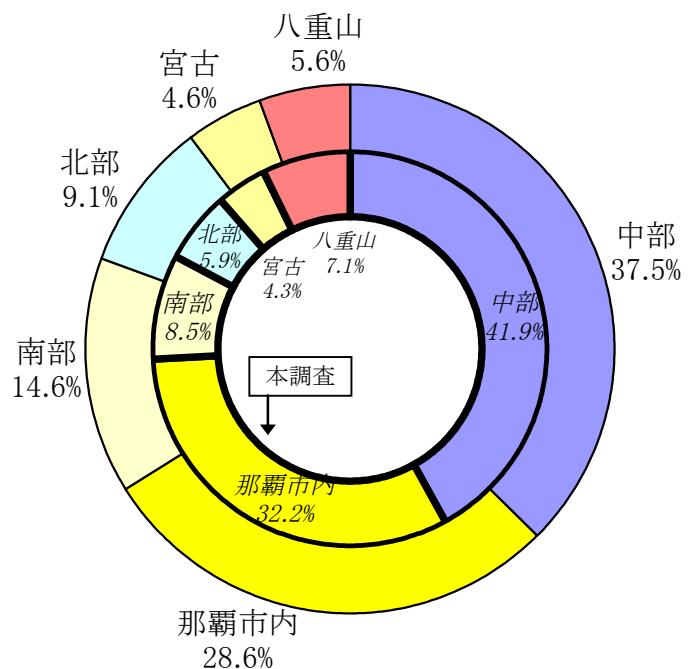
県内の産業別事業所数および事業所所在地構成(2009年経済センサス基礎調査)と比較すると、本調査はその他サービス業(宿泊、飲食等)及びその他(不動産、運輸等)が少なく、製造業、建設業(本調査では土木業・建築業)、卸・小売業が多いサンプリングになっています。なお所在地は、中部、那覇市内で7割を超えるシェアとなっています。

県内の産業別事業所数の構成(外円)、本調査の回答事業所数の業種構成(内円)



資料) 総務省、当行

県内の事業所所在地構成(外円)、本調査の事業所所在地構成(内円)



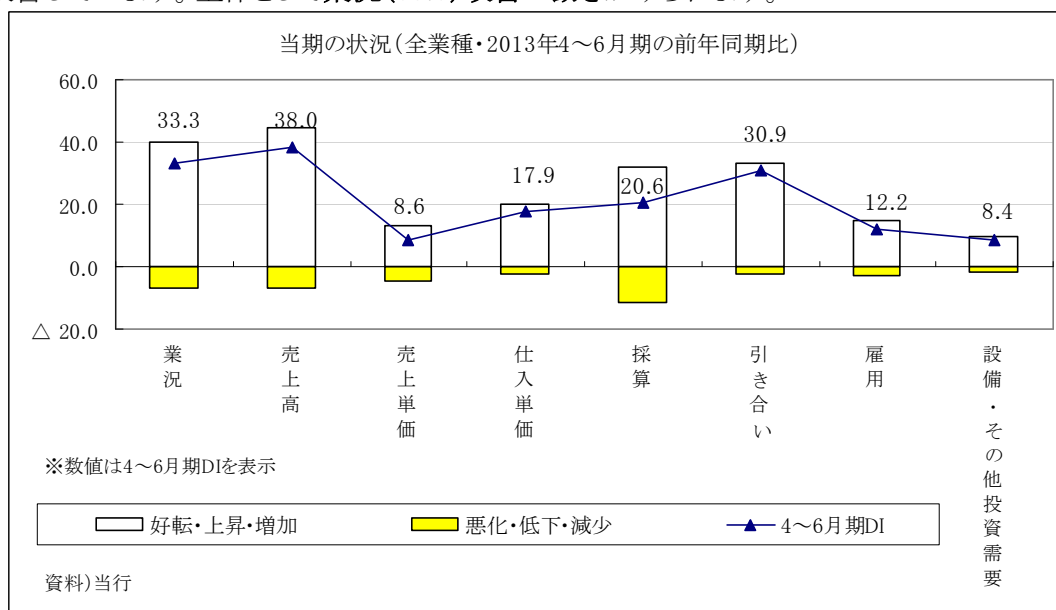
資料) 総務省、当行

## II. 調査結果(1) ～おきぎん DI: 県内の経営環境と業況感について～

### 1. 全業種

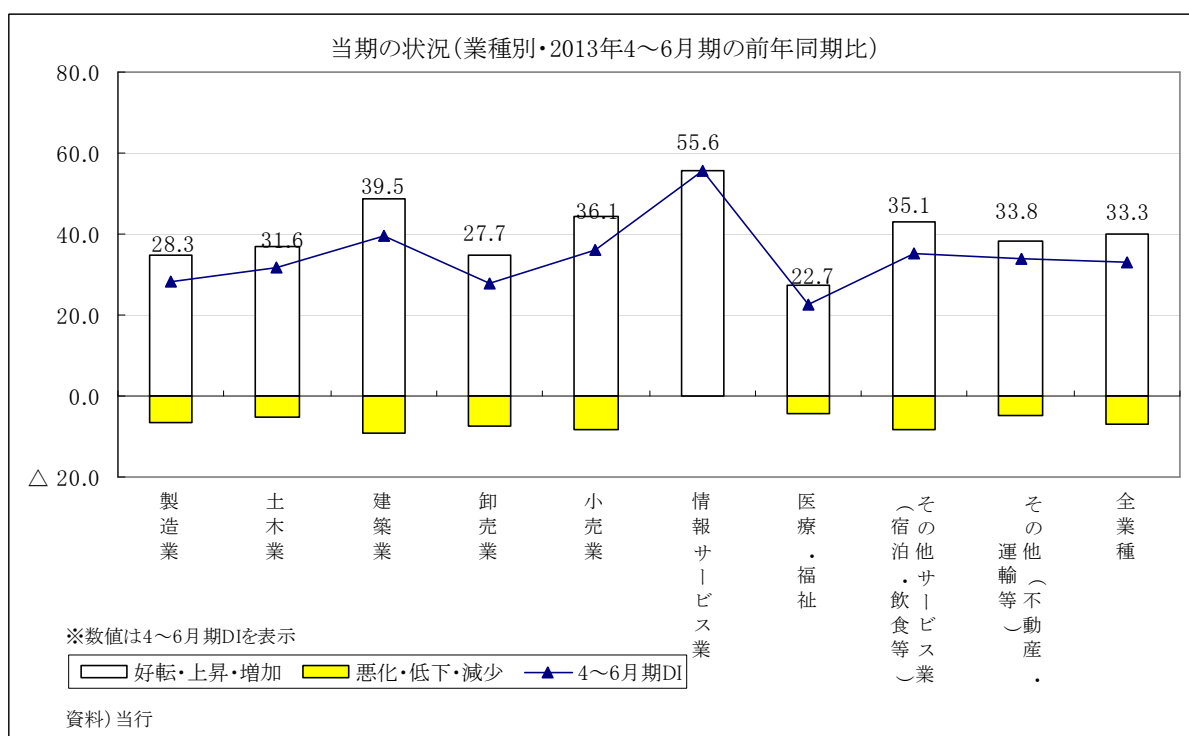
#### a. ①当期の状況(項目別・2013年4～6月期の前年同期比)

当期の業況DIを項目別で見ると、前年同期比では一部の業種で円安の影響により仕入単価(17.9)が上昇しているものの、全体では売上高(38.0)や引き合い(30.9)が増加しており、全ての項目で改善しています。全体として**業況(33.3)改善の動き**がみられます。



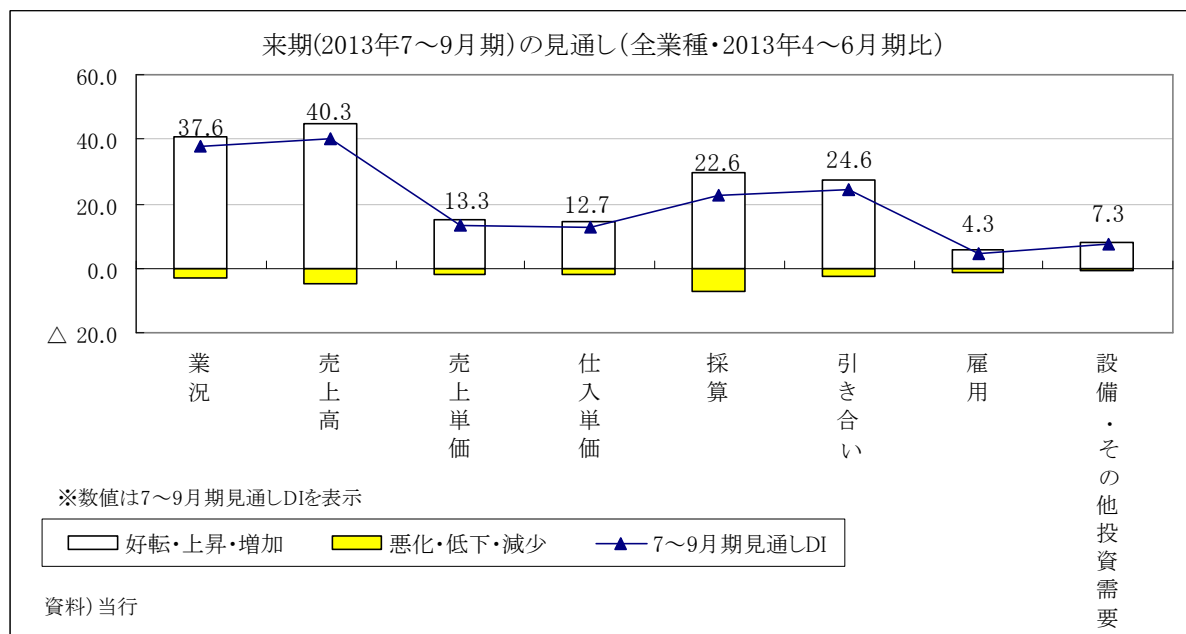
#### a. ②当期の状況(業種別・2013年4～6月期の前年同期比)

当期の状況を業種別で見ると、今期は【情報サービス業】(55.6)のほか、消費税増税前の駆け込み需要などで民間工事受注が好調な【建築業】(39.5)などが改善しています。【小売業】(36.1)や【その他サービス業】(35.1)なども大幅に改善しており、全ての業種において**業況改善の動き**となりました。



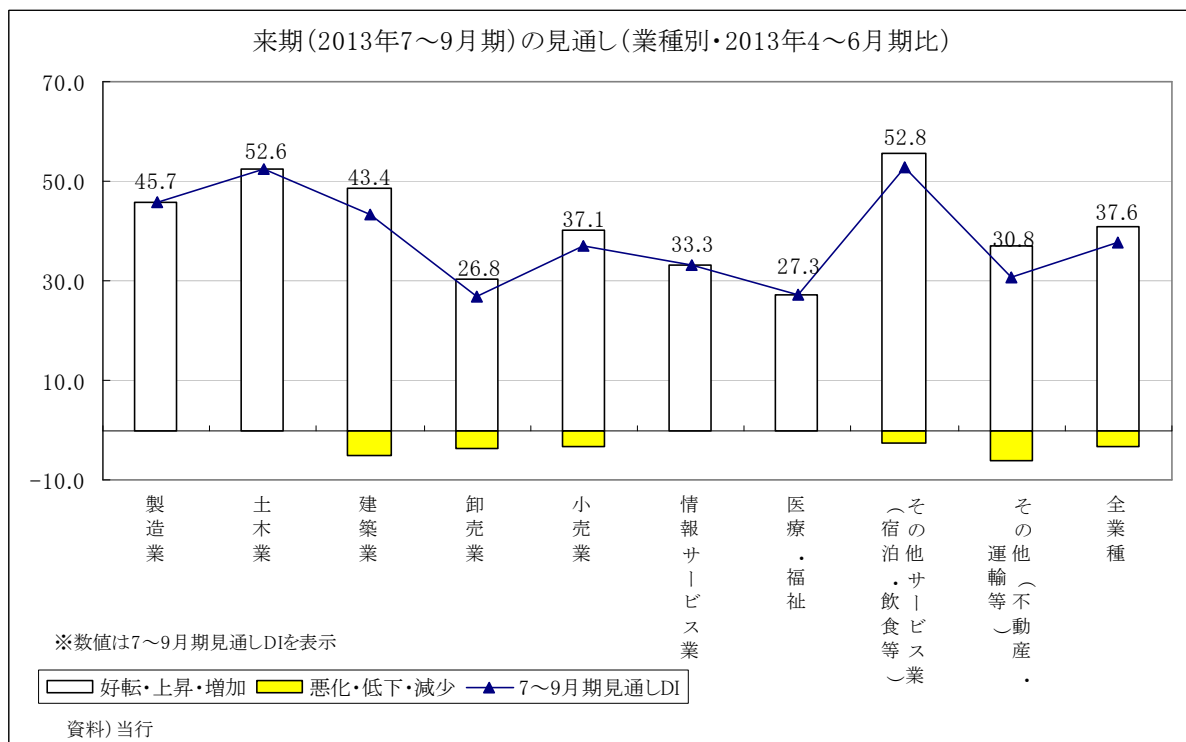
**b.①来期の見通し(項目別・2013年7～9月期の2013年4～6月期比)**

来期(2013年7～9月期)の見通しDIを項目別でみると、その他サービス業において観光シーズンの到来による需要増加、建築業においては消費税増税を見越した駆け込み需要の増加などが見込まれ、引き合い(24.6)の強さや売上高(40.3)増加が期待されます。全ての項目でプラスとなり、全体(業況:37.6)として**業況改善の動き**が見込まれます。



**b.②来期の見通し(業種別・2013年7～9月期の2013年4～6月期比)**

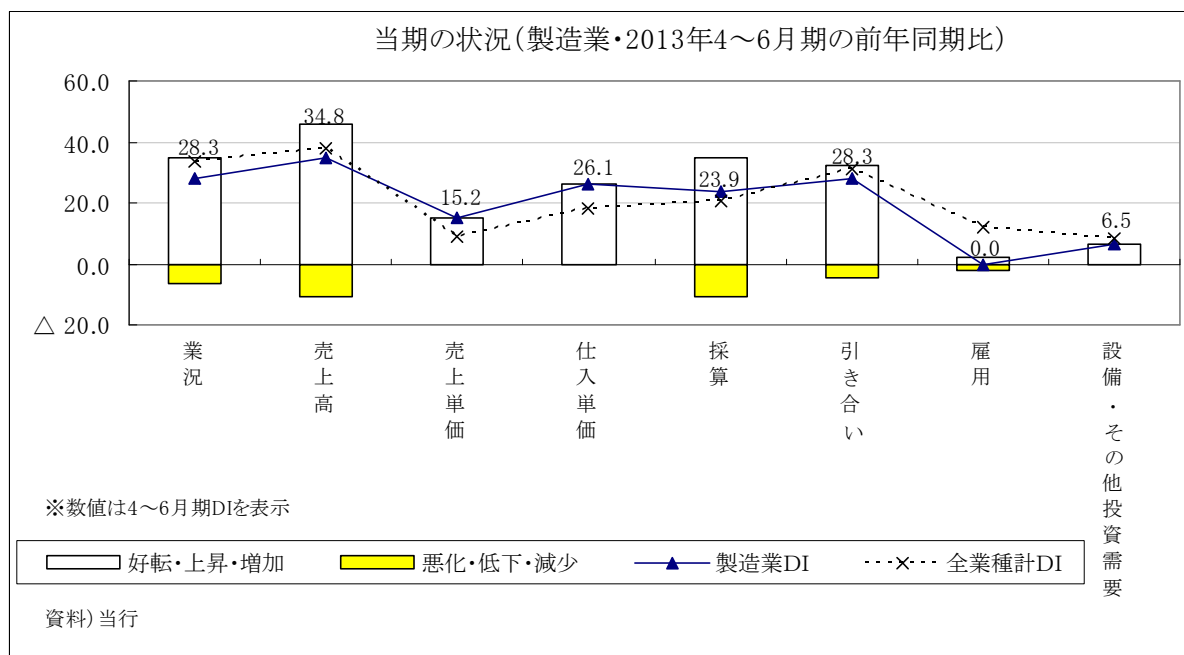
来期(2013年7～9月期)の見通しDIを業種別でみると、【**製造業**】(45.7)、【**土木業**】(52.6)、【**建築業**】(43.4)、【**その他サービス業**】(52.8)などが全体DIを上回る業況の強さを見込み、全ての業種において**業況改善の動き**が見込まれます。



## 2. 製造業

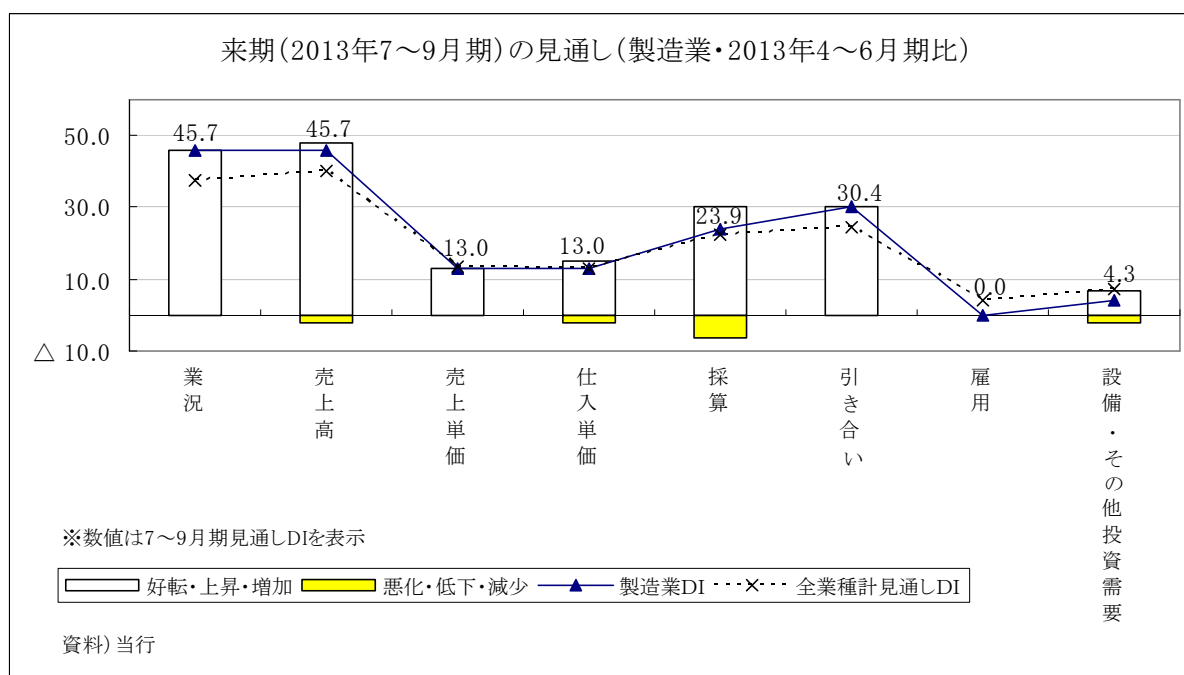
### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【製造業】DI をみると、観光需要や建設投資需要の増加などにより、泡盛製造業や生コン製造業などにおいて売上高が増加している事業者がみられ、採算や引き合いなども改善しています。一部の事業者では、原材料や燃料の価格高騰による仕入単価の上昇がみられますが、製造業全体としては業況改善の動きがみられます。



### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

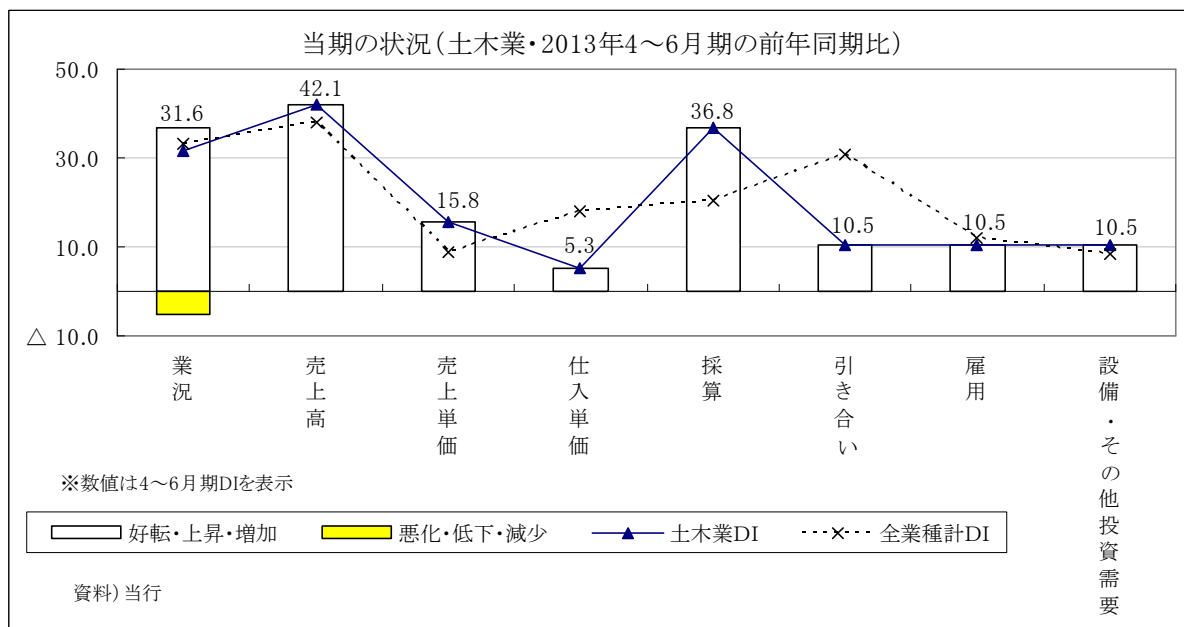
来期の見通し【製造業】DI をみると、泡盛製造業では、観光需要の高まりや商品リニューアル等により引き合いの強さを見込みます。また、季節的要因(旧盆、夏場)により食料品、飲料品製造業などでも売上高の増加が見込まれ、製造業全体として業況改善の動きがみられます。



### 3. 土木業

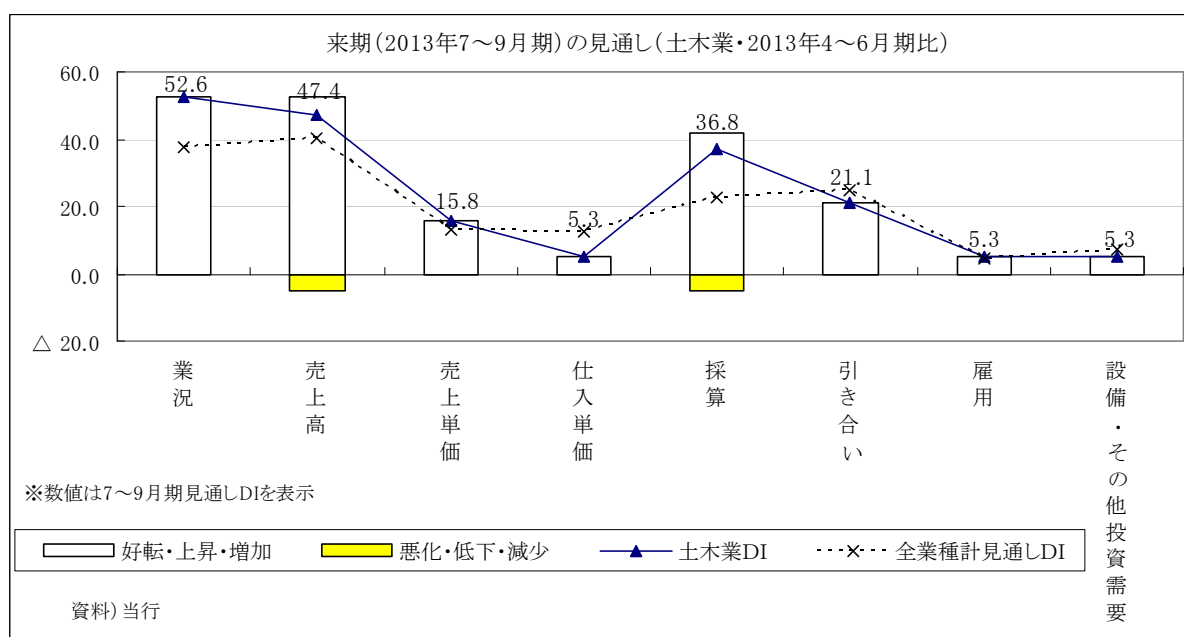
#### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【土木業】DIをみると、公共工事の受注が堅調に推移していることなどから、売上高や採算が大幅に改善しています。経費削減や外注見直しなどにより採算の確保に努める動きもみられ、土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



#### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

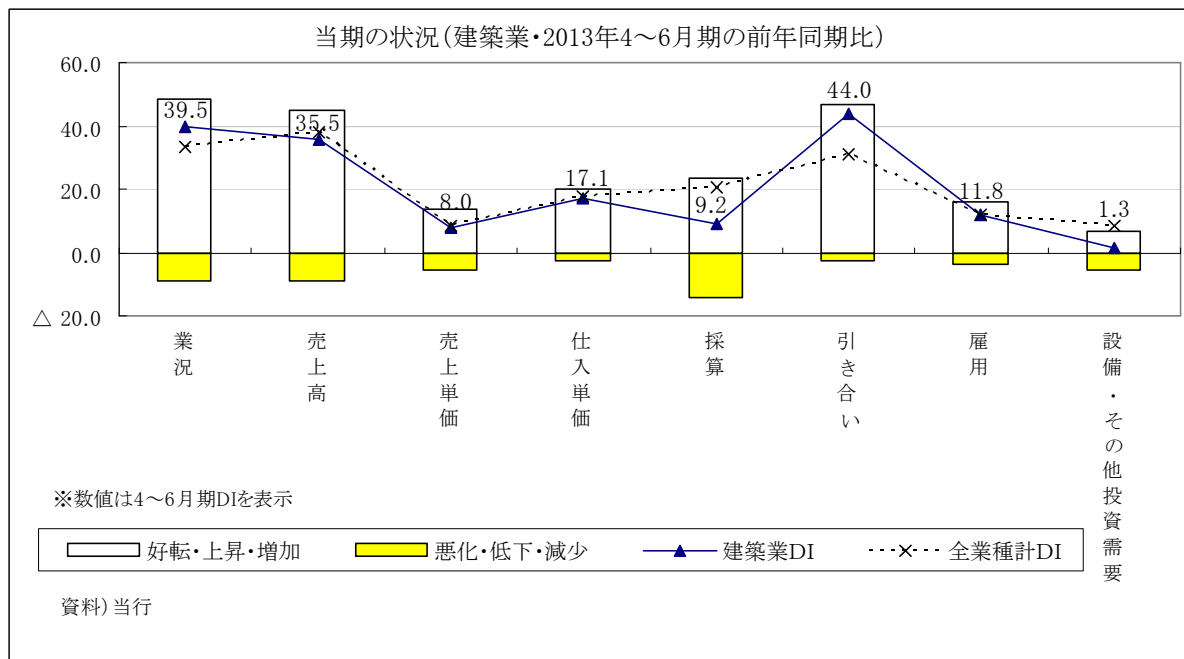
来期の見通し【土木業】DIをみると、夏場に向けて公共工事発注の増加を見込み、売上高、採算、引き合いなどの改善が期待されます。一部の事業者では、現場代理人の増員など、雇用増加の動きもみられます。土木業全体として**業況改善の動き**がみられます。



#### 4. 建築業

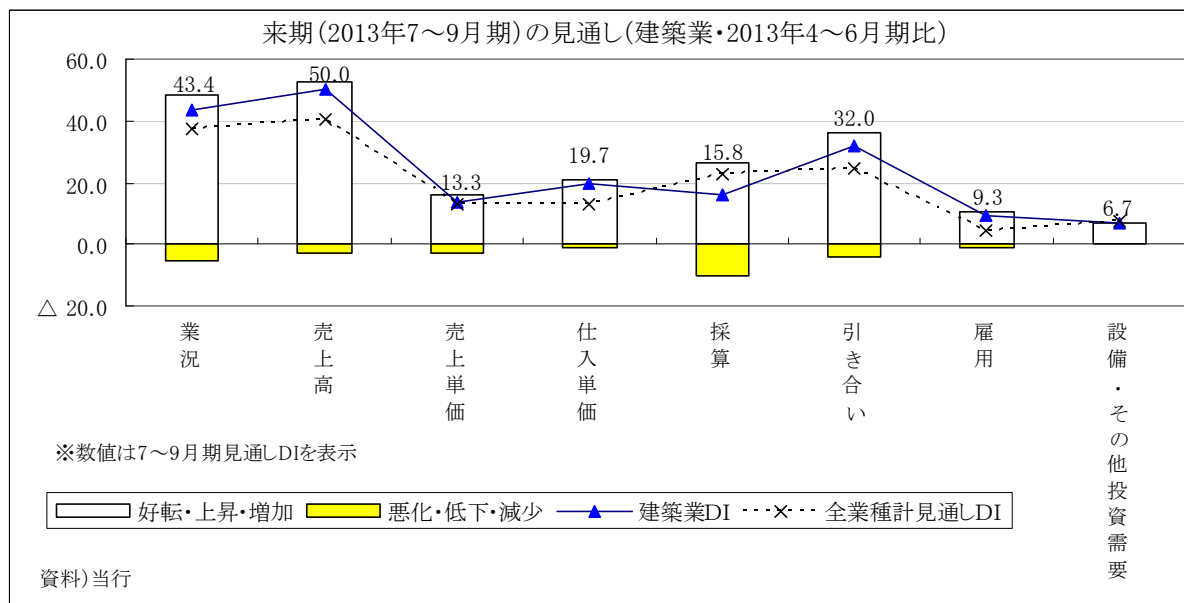
##### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【建築業】DI をみると、消費税増税を見越した住宅やアパート等の民間工事の引き合いが増加しており、売上高、採算ともに改善しています。公共工事の受注も増加していますが、一方で、資材の高騰などにより仕入単価の増加がみられるほか、人件費高騰、現場作業員の不足などを懸念する事業者も一部で見られます。建築業全体として**業況改善の動き**がみられます。



##### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

来期の見通し【建築業】DI をみると、民間工事において、今後、消費税増税を見越した駆け込み需要がさらに増加することが期待され、住宅・アパート建築などの引き合いの強さが見込まれます。営業強化の為に雇用の増加を見込む事業者も一部で見られるほか、公共工事の受注増加を期待する声も多く、建築全体として**業況改善の動き**がみられます。

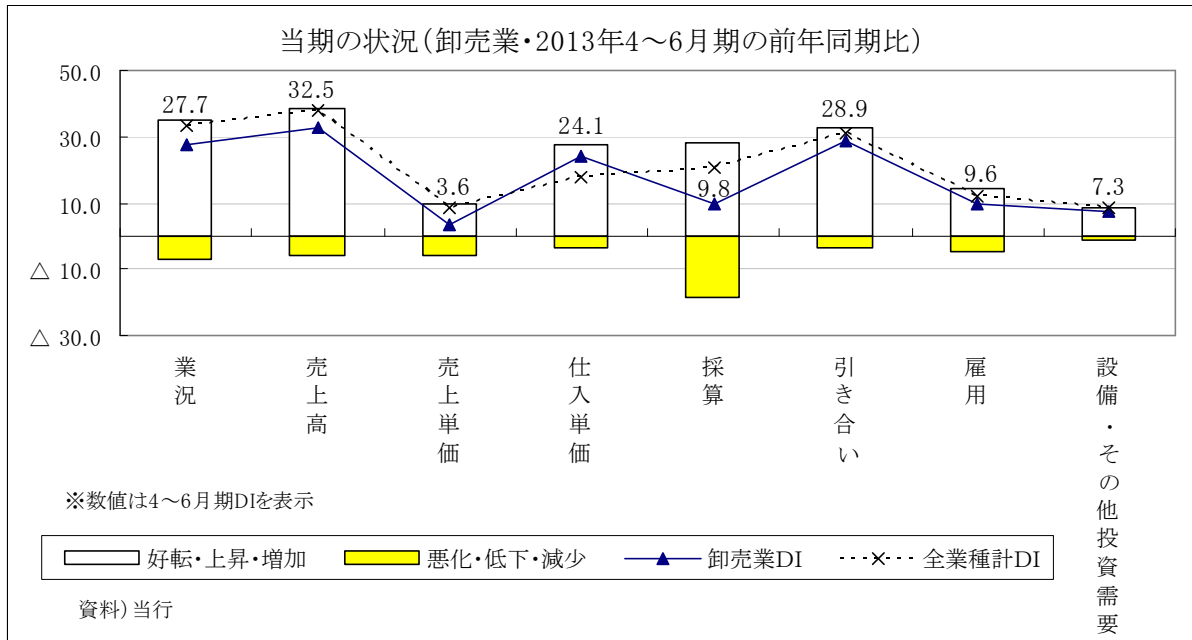




## 5. 卸売業

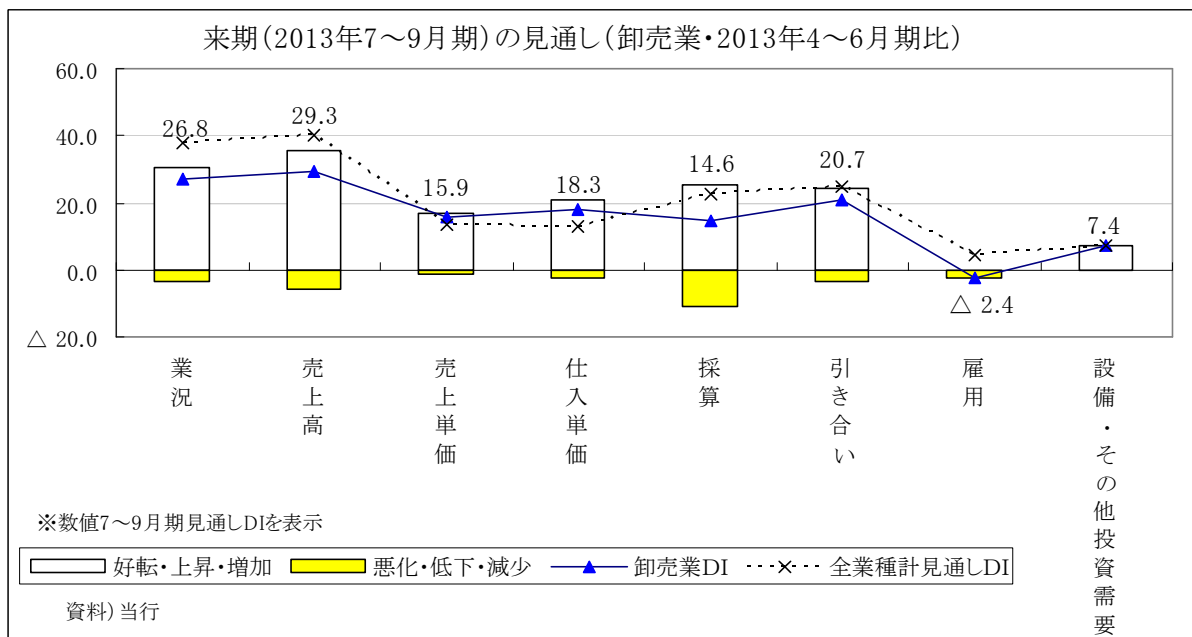
### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【卸売業】DI をみると、公共工事や民間工事の需要増加を背景に、建築資材関連や衛生設備関連(キッチン、洗面・バス器具等)などで売上高や引き合いが増加しています。一方、食料品関連では円安の影響などによる仕入単価の上昇分を販売価格に転嫁できていない事業者もみられ、採算は全体DIを下回っています。卸売業全体として**業況改善の動き**がみられます。



### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

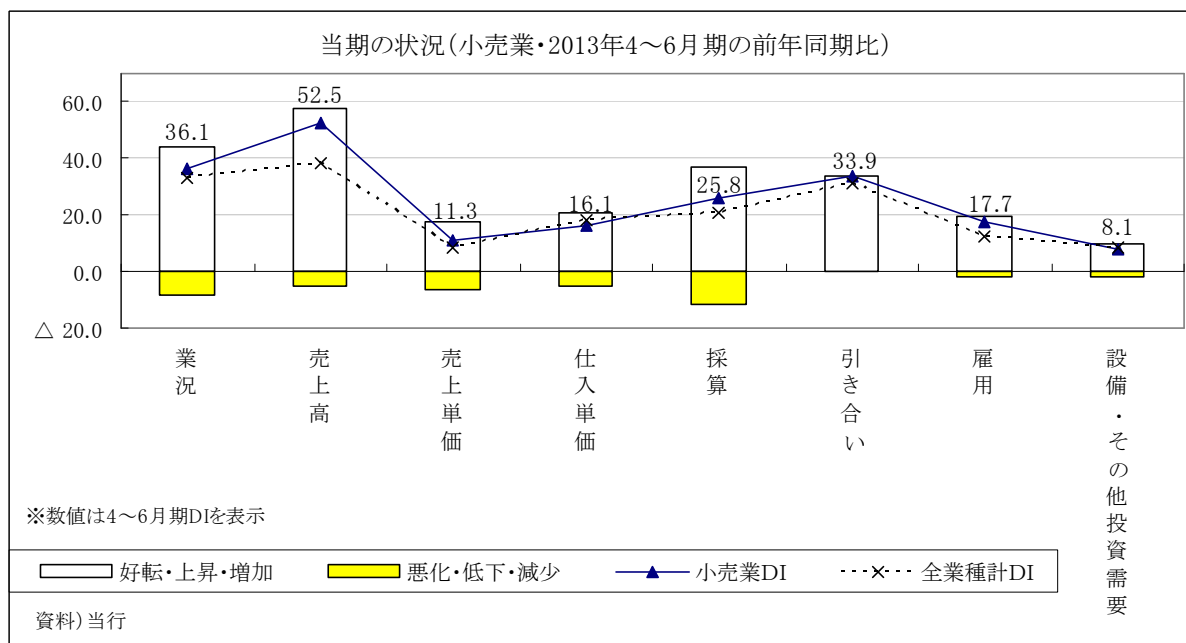
来期の見通し【卸売業】DI をみると、引き続き公共工事や民間工事の増加により建築資材関連の引き合いの強さが期待されます。一方で、建築資材関連や食料品関連では、円安の影響等による仕入単価上昇を受け、仕入先への値下げ交渉や販売先への値上げ交渉の動きもみられます。卸売業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



## 6. 小売業

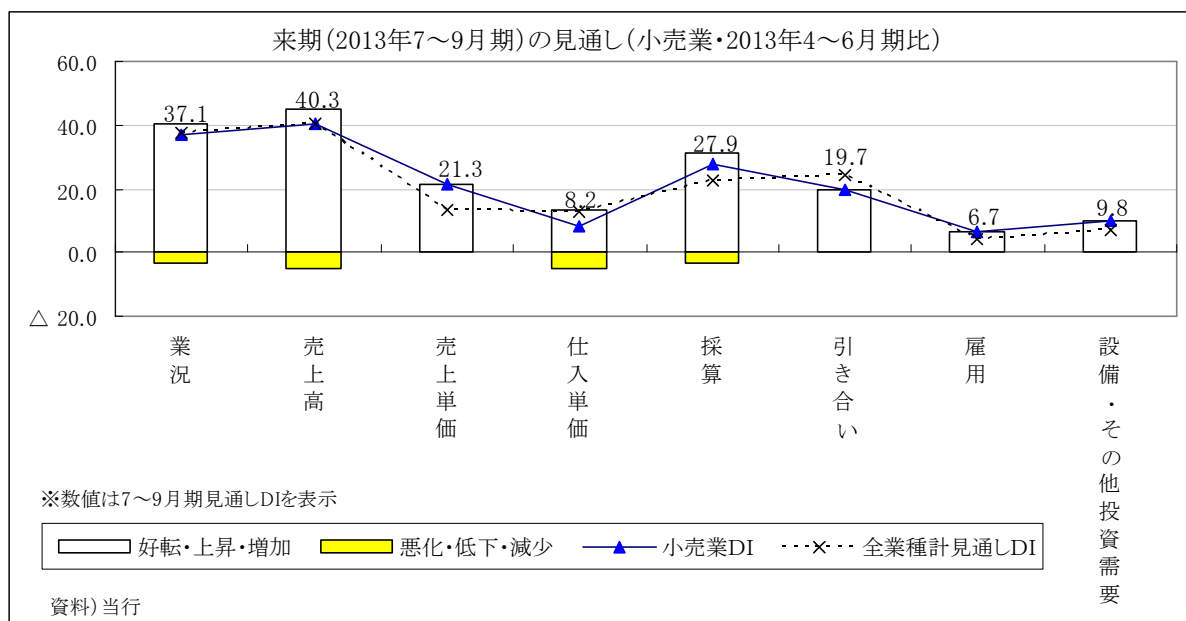
### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【小売業】DIをみると、新規出店効果や新商品投入などにより、コンビニエンスストアやドラッグストアなどが好調に推移しているほか、観光需要の増加などにより、観光土産関連や車輦部品販売(レンタカー利用増の影響)などでも売上高、引き合いの増加がみられます。ガソリンスタンドやガス販売業などでは仕入価格上昇の動きもありますが、小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

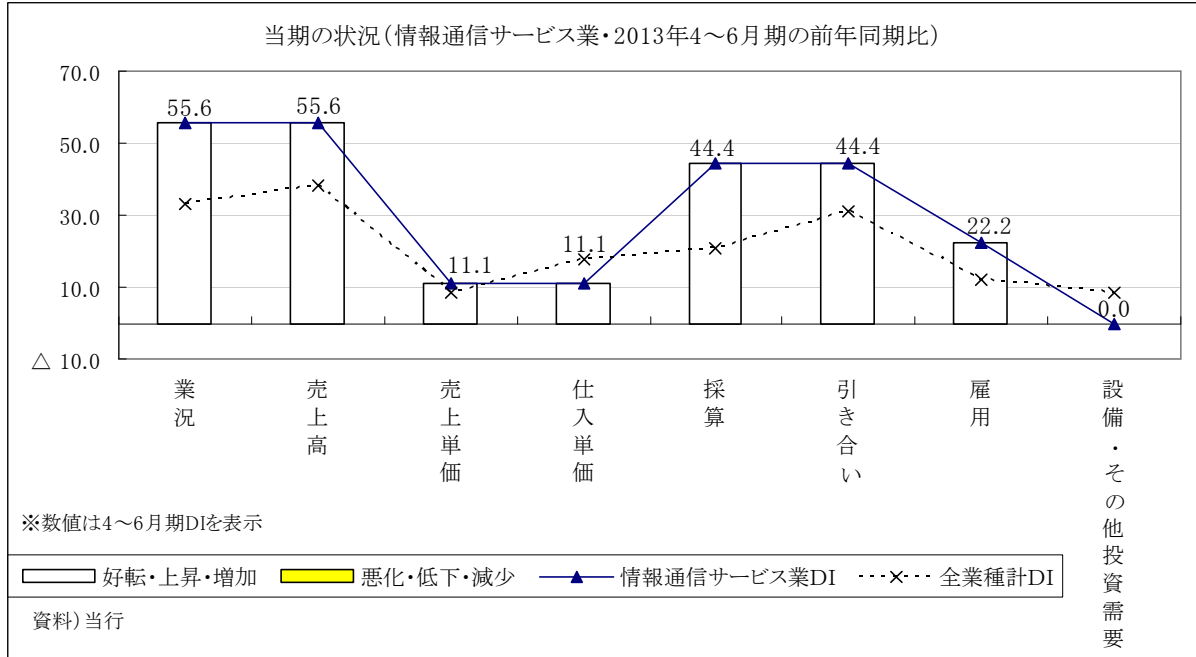
来期の見通し【小売業】DIをみると、夏場の観光需要増加により、観光土産品販売などのほか、車輦部品販売(レンタカー利用増の影響)やガソリンスタンドにおいても売上高の増加が期待されます。スーパーやコンビニエンスストアなども堅調に推移することが見込まれ、小売業全体では**業況改善の動き**がみられます。



## 7. 情報通信サービス業

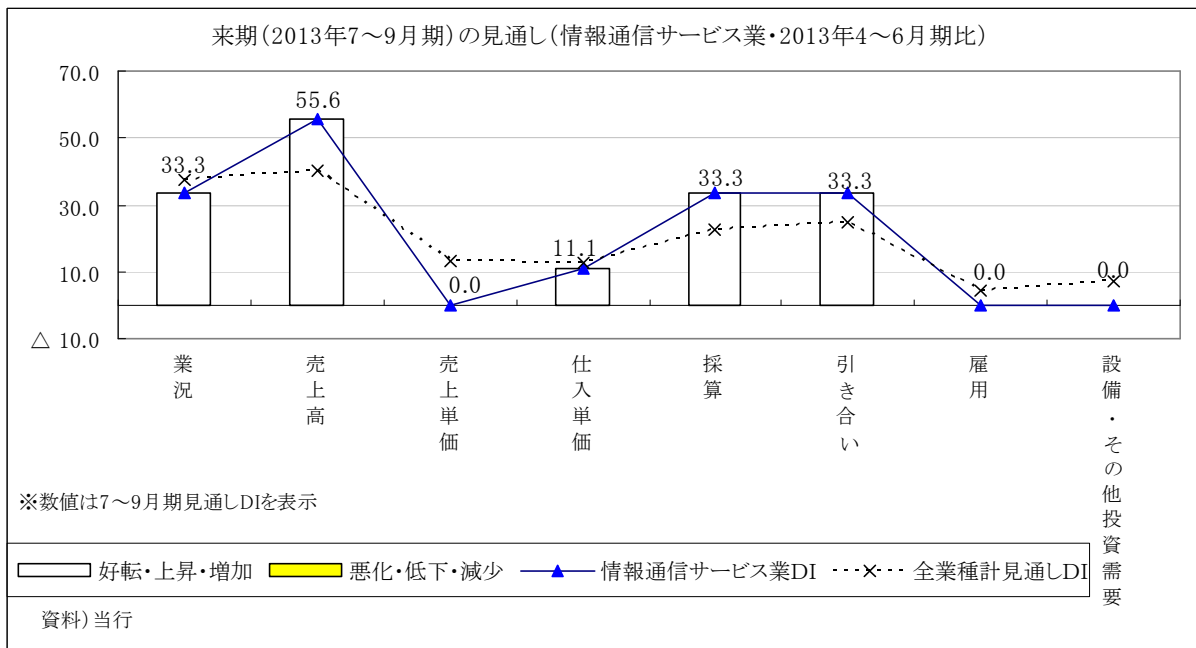
### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【情報通信サービス業】DIをみると、システム開発などの投資活発化の動きがみられるほか、防災システム需要も一部でみられ、売上高や採算、引き合いは好転しています。情報サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

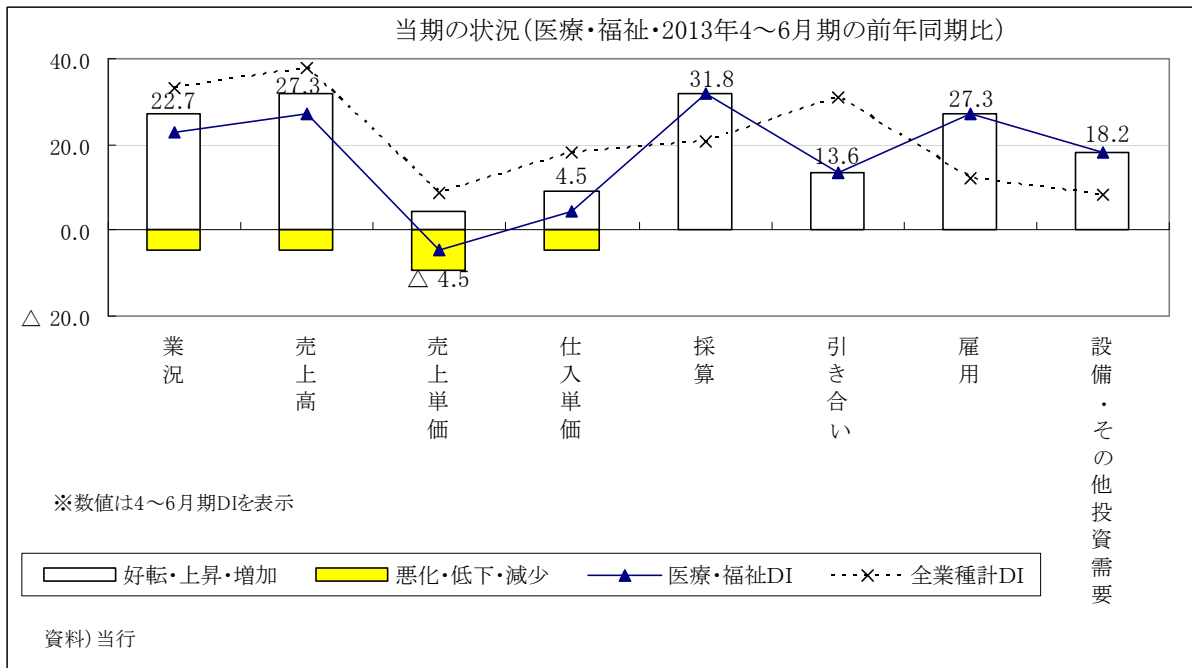
来期の見通し【情報通信サービス業】DIをみると、引き続きシステム開発などの受注が堅調に推移することが期待されます。企業提携によるサービス強化や営業強化の動きもみられ、情報通信サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



## 8. 医療・福祉

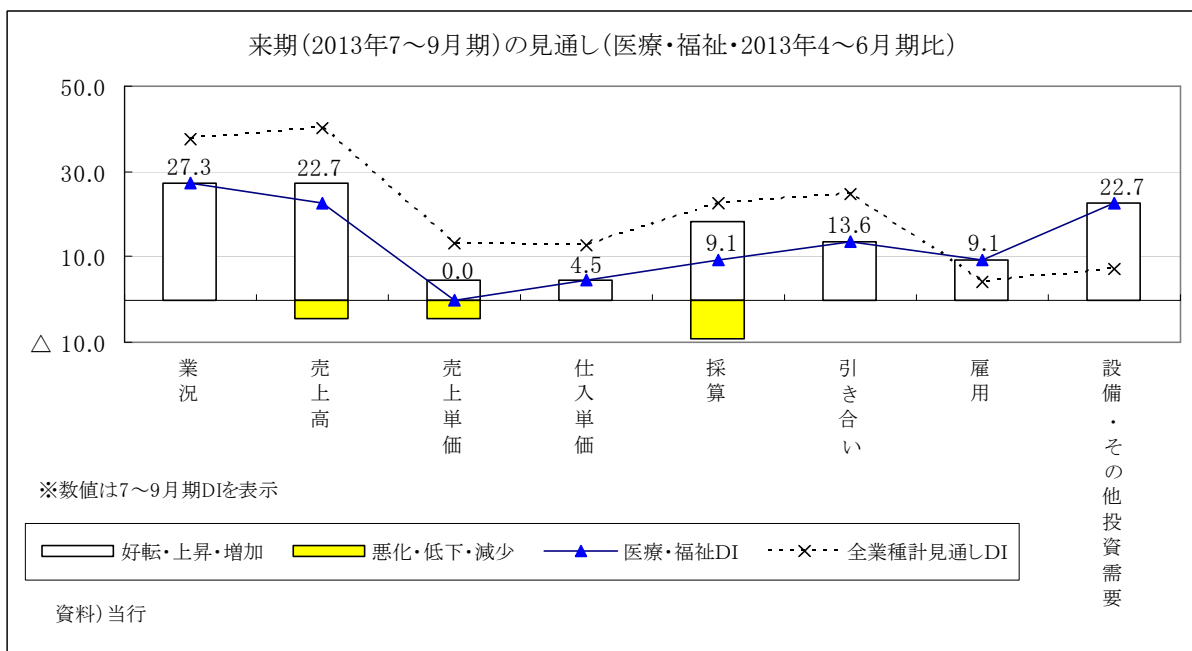
### a. 当期の状況 (2013年4～6月期の前年同期比)

【医療・福祉】DIをみると、医療施設の経営環境は引き続き堅調に推移しています。医療サービスの充実を目的とした人員増加や介護関連の新たな施設などの建設投資により、雇用や投資需要は全業種DIを上回っています。一部では、介護報酬改正の影響などにより売上単価の下落もみられますが、医療・福祉全体としては**業況の堅調さ**がみられます。



### b. 来期の見通し (2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

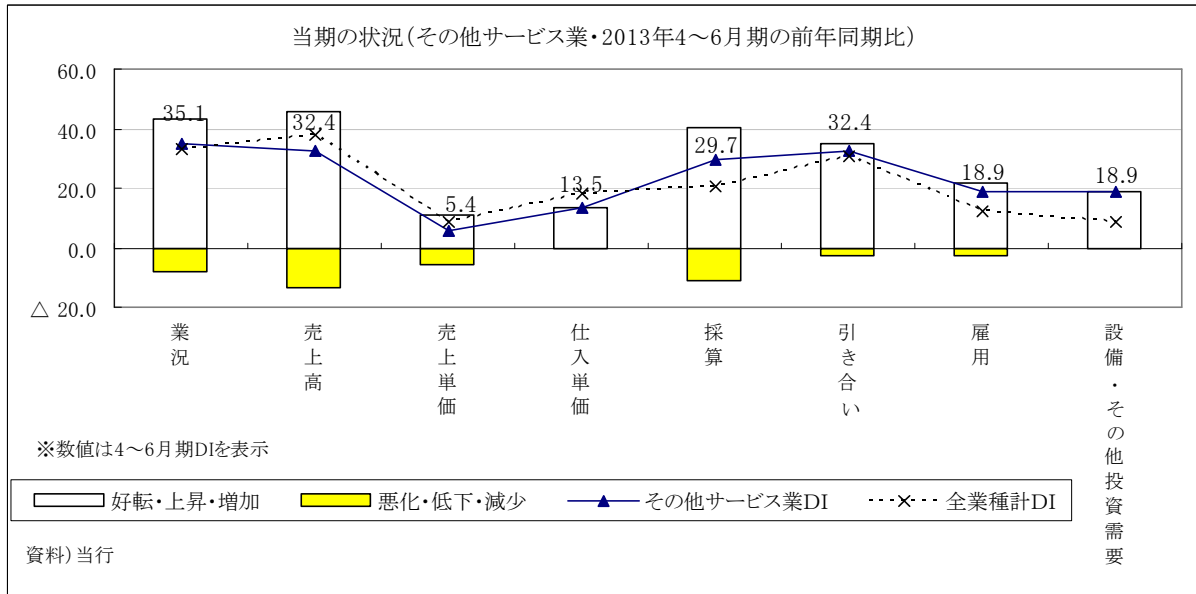
来期の見通し【医療・福祉】DIをみると、医療施設の経営環境は安定的に推移することが見込まれます。新たな施設などの建設投資や医療システムの導入なども見込まれることから、投資需要は全体DIを大幅に上回っています。医療・福祉全体として引き続き**業況の堅調さ**がみられます。



## 9. その他サービス業(宿泊、飲食、ゴルフ場、遊戯場、結婚式場、教育関連等)

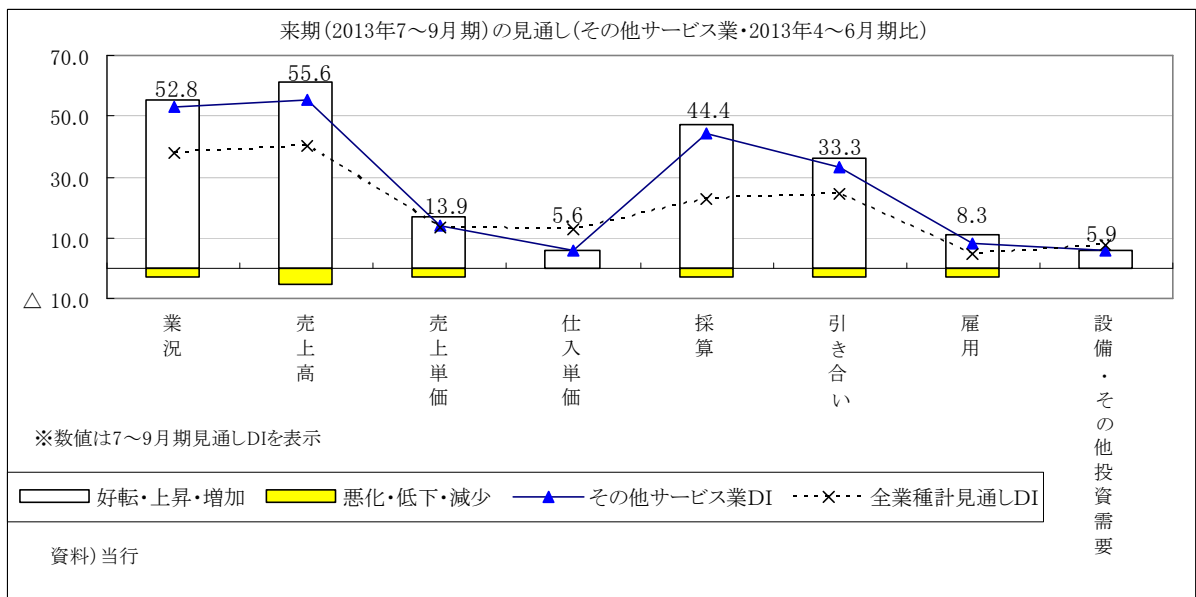
### a. 当期の状況(2013年4～6月期の前年同期比)

【その他サービス業】DIをみると、観光需要増加などにより飲食業、宿泊業、ウェディング関連業などで売上高や引き合いが増加し、採算の好転がみられます。特に八重山地区では、新石垣空港のオープンなどにより、観光関連の需要増加がみられます。その他サービス業全体としては**業況改善の動き**がみられます。



### b. 来期の見通し(2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

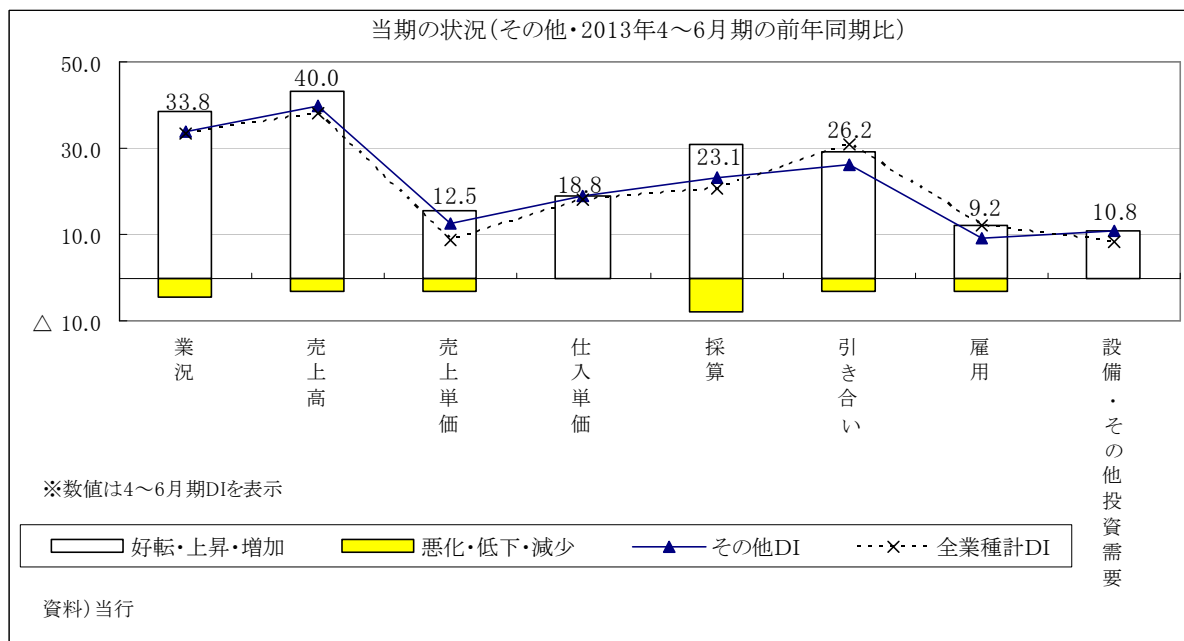
来期の見通し【その他サービス業】DIをみると、観光業界がトップシーズンを迎えることから、観光需要の増加が見込まれ、多くの関連業種(宿泊、娯楽、飲食、旅行代理店等)において売上高、採算、引き合いの増加が期待されます。その他サービス業全体として**業況改善の動き**がみられます。



## 10.その他(不動産、運輸、測量・設計コンサル等)

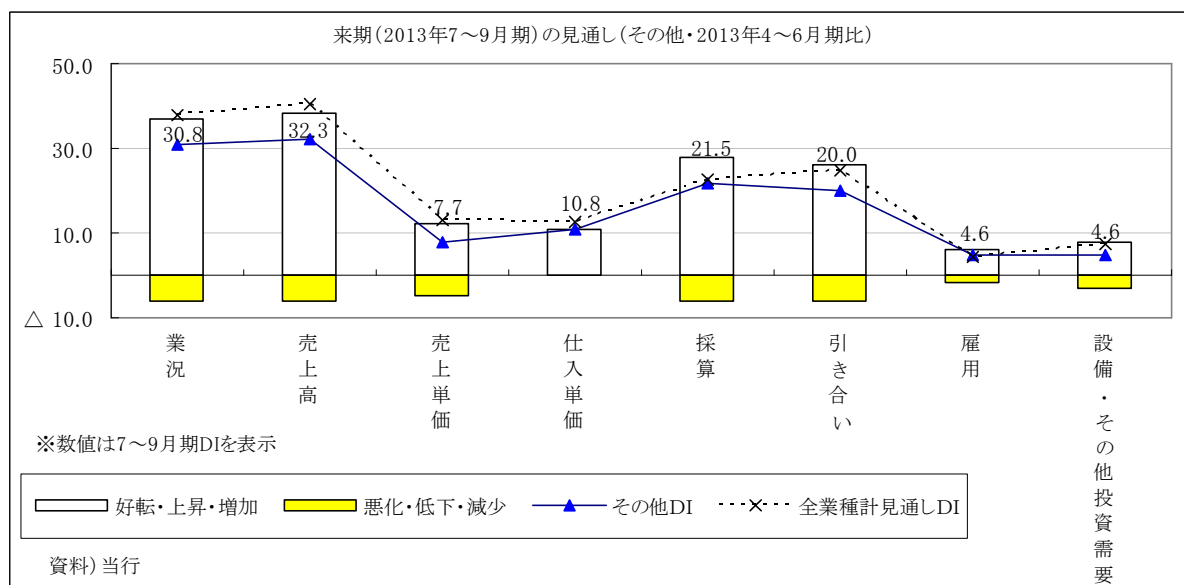
### a.当期の状況(2013年4~6月期の前年同期比)

【その他】DIをみると、不動産業などにおいて、消費税増税に伴う駆け込み需要が見られます。また、公共工事の増加なども影響し、測量・設計業、リース業(重機等)では需要が増加しており、その他全体としては**業況改善の動き**がみられます。



### b.来期の見通し(2013年7~9月期の2013年4~6月期比)

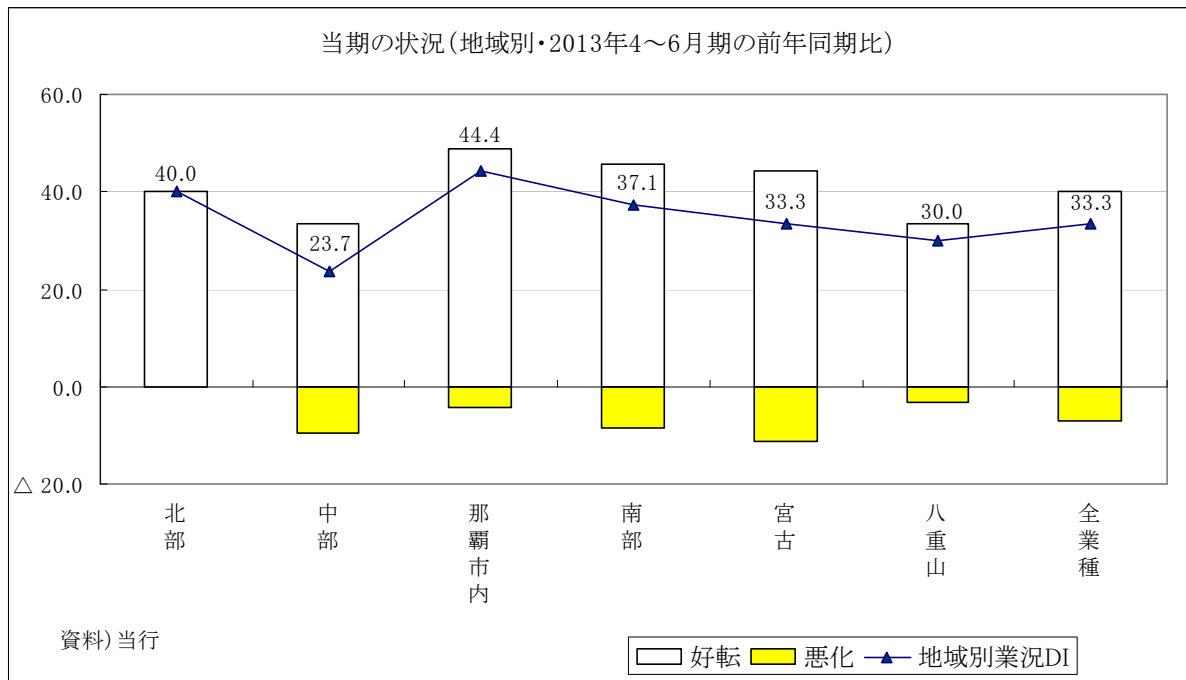
来期の見通し【その他】DIをみると、引き続き不動産売買・管理業や測量・設計業などが好調に推移することが見込まれます。また、観光シーズンの到来により観光客増加が見込まれ、運輸業などにおいても売上高や引き合いの増加が期待されます。その他全体として**業況改善の動き**がみられます。



### Ⅲ. 調査結果(2) ～地域別の業況DI～

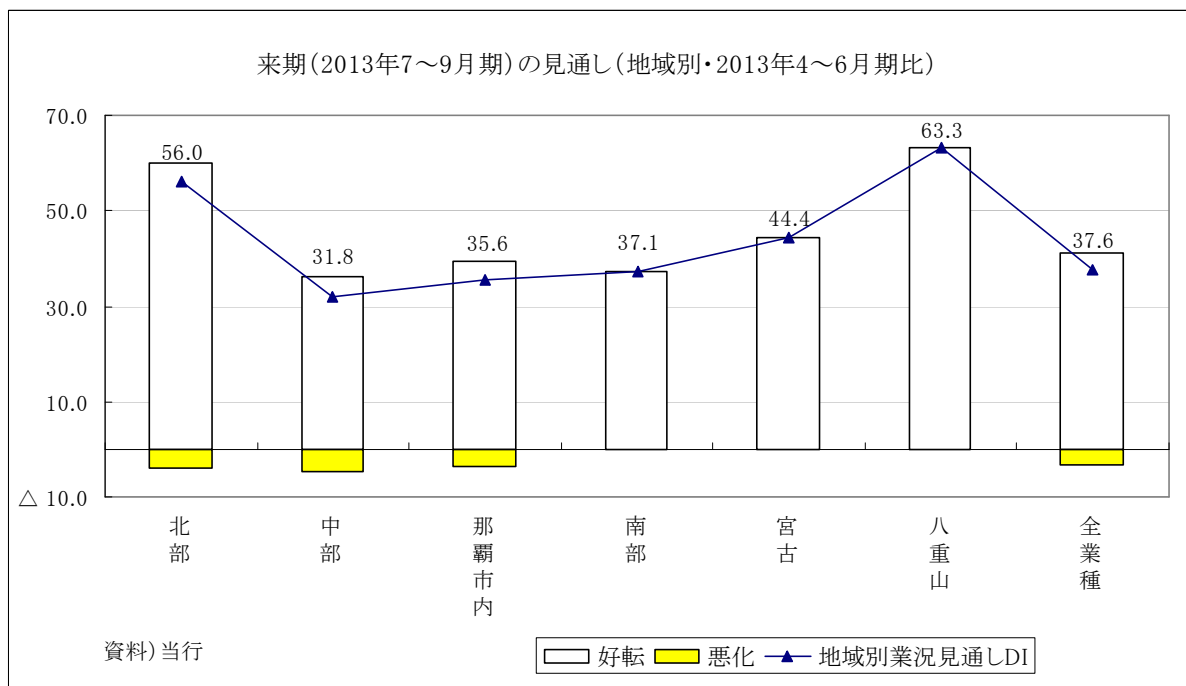
#### 1. 当期の状況(2013年4～6月期の前年同期比)

地域別業況DIをみると、観光客増加や消費税増税前の駆け込み需要の影響により宿泊業や建築業、不動産業などが堅調で、全ての地域で業況改善の動きとなりました。離島においても、宮古地区は公共工事の増加、八重山地区は新石垣空港開港の影響などにより業況は改善しています。



#### 2. 来期の見通し(2013年7～9月期の2013年4～6月期比)

来期の業況見通しDIをみると、観光客増加と消費税増税前の駆け込み需要は来期も続くことが予想され、全ての地域で業況が改善することが期待されます。特に、八重山地区においては宿泊業、小売業、飲食業、娯楽業などで新石垣空港開港による需要増加の効果が、観光トップシーズンでさらに大きくなることを期待されており、他の地域を大幅に上回っています。



#### IV.まとめ

##### 【当期業況DI】

- ① 当期（2013年4～6月期）の業況DI調査の結果は、前年同期比で33.3ポイントと業況改善の動きとなりました。
- ② 観光関連（飲食業、宿泊業、旅行代理店業）では、LCCの誘客効果に加え、円安による国内旅行への需要シフト、新石垣空港開港の影響などから観光需要が増加したことにより、改善の動きが見られました。
- ③ 建設関連（土木業、建築業）では、公共工事の受注の増加に加えて、消費税増税前の駆け込み需要により住宅関連等の民間工事が増加傾向にあることから、業況は好転しています。また、消費税増税前の駆け込み需要や公共・民間工事の増加により不動産業や測量・設計業などにおいても業況は好転しています。一方で、建築業においては、公共・民間工事の増加などによる資材や人件費の高騰、現場作業員の不足を懸念する事業者もみられます。
- ④ 小売業では、「コンビニエンスストア」や「ドラッグストア」などが新規出店や新商品効果などにより業況が堅調に推移しています。一方で、ガソリンスタンドやガス販売業においては円安などによる仕入価格の上昇を懸念している事業者もみられます。
- ⑤ 卸売業については、公共・民間工事増加などにより建築資材の卸売業などで引き合いや売上高が増加しており、全体では業況改善の動きがみられました。しかし、食料品等の卸売業では円安の影響で仕入単価が上昇しているものの、安易には販売価格に転嫁できないことから、採算が悪化している事業者もみられます。

##### 【来期の見通しDI】

- ① 来期（2013年7～9月期）の見通しDIについては、37.6ポイントとなりました。当期（2013年4～6月期）より改善されることが期待されます。
- ② 観光関連では、観光のトップシーズンを迎えることから、引き続き観光需要が堅調に推移することが期待され、業況改善の動きとなることが予想されます。
- ③ 建設関連においては、公共工事の発注増加に加え、消費税増税を見越した民間工事（住宅・アパート建築等）の駆け込み需要がさらに増加することが期待され、業況改善の動きとなることが予想されます。
- ④ 小売業では、スーパーやコンビニエンスストアなどが堅調に推移することが見込まれるほか、観光客の増加により、観光土産品販売やガソリンスタンドなどでも売上高増加が期待されます。

